

これからの健康経営とダイバーシティ推進に欠かせない健康知識の習得に

オンライン

主催 公益社団法人女性の健康とメノポーズ協会
後援 一般社団法人日本女性医学学会

女性の健康検定[®]

「女性の健康検定」は、女性の健康についての知識と情報、健康でより良い働き方のための対策を年代ごとに学ぶ検定です。2012年の創設以来、女性も男性も働きやすい職場づくりのための健康リテラシー向上にご活用いただいています。

<次のような個人・企業・団体におすすめします>

女性の生涯を通じた健康対策・予防を学び、健康経営マネジメントに役立てたい。

ダイバーシティ推進、女性の活躍支援プログラム、行動計画づくりに導入したい

社内の健康リーダーの育成、管理職向け研修カリキュラムに活用し、女性も男性も働きやすい職場づくりに取り組みたい。

女性活躍支援、フェムテック関連の創業・事業を企画・展開したい。

【主な学習内容と出題項目】

- ◆年代別女性特有の健康課題と妊娠・出産などのライフイベントを知る
- ◆女性のワーク・ライフ・バランスを考える
- ◆月経困難症やPMSなど月経関連疾患と女性特有のがんについて
- ◆男女の更年期障害・症状の要因と治療法、メタボと生活習慣病対策
- ◆骨粗しょう症や認知症対策など健康寿命の延伸と人生100年時代への準備



2023年後期試験期間
(直前セミナー付)

11月1日(水)～11月21日(火)

お申込み

10月16日(火) 17:00 まで

取得できる認定資格

- *女性の健康推進員(初級資格) 費用: 10,000 円
- *女性の健康経営推進員(上級資格) 費用: 14,000 円

女性が健康で充実したライフキャリアが実現できる社会づくりを目指して



公益社団法人
女性の健康とメノポーズ協会
Women's Healthcare Awareness & Menopause Network Society

東京都新宿区四谷三栄町 4-15 第1 神田ビル1階

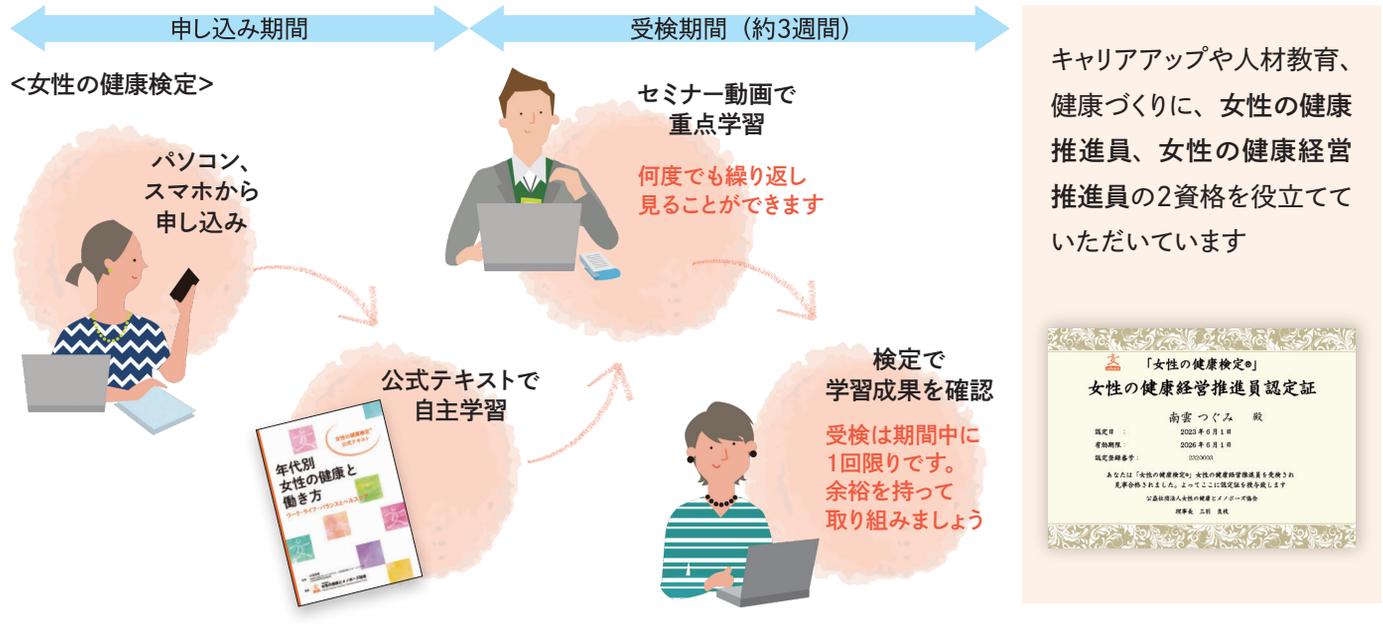
Tel 03-3351-8046

<https://www.meno-sg.net/>



お申込みから受検まですべてスマホ・パソコンで

女性の健康検定は、申込から受検、結果発表まで、すべてオンラインで行います。お手元にパソコン、スマホなどの端末と、安定したインターネット接続環境があれば、日本国中のどこからでも受験していただけます。



女性の健康検定はどのように活用されていますか

(一般受検者、団体受検企業の声より)

女性の健康推進員の資格取得者を中心に、定期的に「年代別女性の健康と働き方」について勉強会を実施。女性従業員が一人で抱え込みがちな健康の悩みを共有しあうことで風通しがよくなり、働きやすい環境づくりに役立っています。(大手量販店)

もともとは社内ボランティアグループが数名で受検していましたが、現在は管理職研修の一環としてとりいれています。「管理職全員が女性の健康検定に合格」という社内目標は、弊社のダイバーシティへの先進的かつ真摯な取り組みとして社内外へのアピールになっています。(IT企業)

「女性の健康経営推進員」の資格取得により、女性スタッフからも体調不良について話せる信頼できる存在と評価され、マネジメントに役立っています。
(外資系営業マネージャー・男性 40代)

女性自身はもちろん、男性も知っておくことで女性職員や地域の皆さんとの接し方、理解ができる検定だと思いました。今後は、地域の女性のサポートができるようになりたい。(市役所勤務・男性 20代)

自分の更年期対策として、もっと前に知っておけばよかった。自分の健康だけでなく思春期の娘とのコミュニケーションから、夫の更年期への理解、親の介護にまで役立っています。(一般事務・女性 50代)

女性の健康経営アワード 表彰

「女性の健康検定」認定資格を取得し、女性の健康づくりとワーク・ライフ・バランスの向上などの環境づくりに積極的な活動をした個人、企業、団体に対し、毎年3月女性の健康週間に「女性の健康経営アワード」を授与しその業績を表彰しています。



2023年
「女性の健康経営アワード」
サイト